

リーディングDXスクール事業【実践事例】

春日井市立藤山台小学校(愛知県)【指定校】

【取組内容】②3年 社会科 情報活用能力を育むダムの学習

ダム動画の様子



情報を共有する



自分の予想をチャットに投稿

- 6月14日, 10:47
- みずをつかいたいときにだしている
- 月14日, 10:47
- 万が一川などの水がなくなってしまったとき
- 6月14日, 10:47
- 水のおんど調整
- 月14日, 10:47
- 水がなくなったときににめるから
- 6月14日, 10:47
- 水を量を調節するため

「ダムの役割」の学習では、動画を視聴し場所を確認した。次に、チャットスペースでダムの役割を予想させ、自分の考えをクラスで共有する。そして自分の立てた予想が正しいのか、教科書や副読本、パンフレットを使って、ダムの働きについて調べ、デジタルホワイトボードソフトやノートを使ってまとめさせる。複数の情報源を参照することで、情報の信頼性や妥当性を判断する力を身につけさせる。情報活用能力の基盤となる情報リテラシーを育てることができた。また友達との様々な意見を共有していく中で、自分の集めた情報を比較・分析する力も育てることができた。